

9月22日 2013(平成25年) 主日礼拝

礼拝開始:午前11時

司会:大神真伸兄
奏楽:片岡立子姉
おいのり:加藤由美子姉
さんび:新聖歌182(ただ信ぜよ) 1・2・4節
ヤベツの祈り
聖書:ヨハネの黙示録3章20~22節
(朗読:平松友子姉)
音楽:倉知契牧師
証し:持田樹里姉
メッセージ:「お入りください券」 倉知契牧師

さんびと献金:♪ 新聖歌233「驚くばかりの」1・3・4
頌栄:♪ 新聖歌162「ハレルヤハレルヤハレルヤ」
祝禱告

【瀬戸ニュース】

- ◇ 花は咲くプロジェクト瀬戸は大成功、126人の花が咲きました!
主に栄光。
当日、たくさんのおもてなしとご奉仕をしてくださったことを心から感謝します。
- NHK花は咲くプロジェクトも応募完了。採用されるように祈りましょう!
- ◇ 来週29日は礼拝後、打ち上げバーベキュー。ご家族・友人を誘って楽しめます。
- ◇ 今週も祈祷会を大切に!
(木曜10時半/土曜掃除10時半・祈祷11時)
- ◇ 宿題(祝大)で聖書の楽しさを経験しましょう!

Aコース: IIコリント7章~12章 Bコース: 箴言28章~雅歌3章

- ◇ 次日礼拝奉仕者(2013年9月29日)

[司会:片岡洋一兄、いのり:平松友子姉、聖書朗読:下岡晶子姉]

[ピアノ:小島明美姉、賛美リード:小島誠兄]

[アシスト:加藤由美子姉 & 大神久美姉]

[献金:加藤由美子姉、受付:赤塚孝子姉]

◇PA:平松章治兄

◇週報編集:片岡洋一兄

◇ホームページ編集:大神真伸兄

「その呼びかけにこたえて戸を開ける人なら、
だれとでも、わたしは中に入つて、親しく語り合います。
そして、お互に楽しい時を過ごすのです。」
(黙示三の二十L・B)



9月16日(月)、午前11時まで降り続いた台風による大雨がついに止み、澄み渡る青空、差し込む強い陽差し、そして爽やかな風が吹く中、祈りに祈った献堂7周年記念「花は咲くプロジェクト瀬戸」が開催されました。

大川従道先生・道子先生、スタッフ、補教師など、総勢20名の方は、あの台風18号の大嵐の真ん中を突き抜けて、まさに命懸けで瀬戸に来てくださいました。トンネルを抜ける瞬間など、1メートルくらい車が飛ばされる恐い経験をされたとのことですが、引き返すことなく、あきらめることもなく、私たちを助ける「主のレスキュー部隊」として来て下さいました。当日の総出席者は126人! 大川先生のユーモアに富んだお話、はじめて牧師の話を聞く人も引き込まれていました。バルナバ会は欠席でしたが、有志による混声合唱、原田恵さんのオペラ(ピアノは竹内功さん)、西田美榮子さんの独唱(ピアノは田中隆美さん)、そして我らが「花は咲くプロジェクト」の合唱も最高! 洗礼を受けた浅井信義兄・利恵姉も来て下さり、彩り豊かなフィナーレも美しかった!

『ゲストの方々の歌や演奏も素晴らしいけど、合唱がすごく迫力あって、上手で驚いた』…とある方が、感動コメントをくださいました。皆様、本番まで実力を隠していたのでしょうか(笑)、本番に強い瀬戸カルバリー・チャペルが証明されました。

瀬戸に遣わされてすでに6ヶ月。今回は妻めぐみも息子日々喜も皆様とお会いすることができて、日頃名前を挙げて祈っていますから、妻も特別な喜びと親しさを感じたようです。親切にしてくださった兄姉に感謝します。私たちに出来ることは小さなことですが、いっぺんに何かをしようとするのではなく、一日に一つ、これからも種を蒔き、水をあげ、ひとりでも多くの方に、笑顔と幸せの花が咲くように祈り努めてゆきたいと思います。

星野富弘さんの花の詩画から…贈ります。

一日は白い紙 消えないインクで文字を書く
あせない絵の具で色を塗る
太く細く 時にはふるえながら 一日に一枚
神様がめくる白い紙に 今日という日を綴る

瀬戸カルバリー・チャペル 倉知契